令和５年度

監　査　報　告　書

（第２回）

館山市監査委員

＊　＊　＊　目　　次　＊　＊　＊

【定期監査】
第１　監査の概要 ---------- １
第２　監査の結果 ---------- １
経済観光部
雇用商工課 ---------- ２
農水産課 ---------- ３
食のまちづくり推進課 ---------- ４
観光みなと課 ---------- ５
建設環境部
建設課 ---------- ６
建築施設課 ---------- ７
都市計画課 ---------- ８
下水道室 ---------- ９
環境課 ---------- １１
環境センター ---------- １２
会計局 ---------- １３
農業委員会事務局 ---------- １３
教育委員会教育部
教育総務課 ---------- １４
学校給食センター ---------- １５
こども課 ---------- １６
スポーツ課 ---------- １７
生涯学習課 ---------- １８
博物館 ---------- １９
図書館 ---------- １９
中央公民館 ---------- ２０

【幼稚園・保育園・こども園監査】
第１　監査の概要 ---------- ２１
第２　監査の結果 ---------- ２１
幼稚園 ---------- ２２
保育園 ---------- ２３
こども園 ---------- ２４
第３　所見 ---------- ２６

【財政援助団体等監査】

公の施設：館山市ジビエ加工処理施設　　指定管理者：合同会社アルコ

第１　監査の概要 ---------- ２９
第２　指定管理の概要 ---------- ３０
第３　監査の結果 ---------- ３２

［注］

１　文中に用いる比率（％）は，単位未満を四捨五入した。
　　したがって，総数と内訳の合計が一致しない場合がある。

２　各表中の金額及び比率は，表示単位未満を四捨五入した。
　　したがって，総数と内訳の合計が一致しない場合がある。

３　各表中の符号の用法は，次のとおりである。
　　「△」　・・・・・・　負数
　　「０」「0.0」・・・　該当数値はあるが単位未満のもの
　　「－」　・・・・・・　皆無又は該当数値がないもの

作成日：令和６年４月２５日

監査報告書（第２回）

第１　監査の概要

１．監査の種類

地方自治法第１９９条第１項，第２項及び第４項の規定に基づく定期監査

２．監査の目的

執行された事務事業について，収入・支出，契約及び財産管理等の財務事務が法令等に適合し，適正に執行されているかに主眼を置くとともに，事務事業が事業目的の達成に向け経済的，効率的，効果的に行われているかに留意して実施した。

３．監査の対象範囲・対象部局

（１）対象範囲

令和５年１２月末までに執行された館山市一般会計，下水道事業会計に係る事務事業を対象として監査を実施した。

（２）対象部局

経済観光部・・・雇用商工課，農水産課，食のまちづくり推進課，観光みなと課
建設環境部・・・建設課，建築施設課，都市計画課，下水道室，環境課，環境センター
会計局
農業委員会事務局
教育委員会教育部・・・教育総務課，学校給食センター，こども課，スポーツ課，
生涯学習課，博物館，図書館，中央公民館

４．監査の期間

令和５年１２月２５日から令和６年４月２４日まで

５．監査の方法

監査の執行に当たっては，「館山市監査基準」に基づき，各所管の財務に関する事務の執行が，地方自治法第２条第１４項及び第１５項の規定の趣旨に沿ってなされているか，工事や委託業務等に関する契約の方法が適正か，補助金交付等の妥当性や事務手続が確実に行われているか等を主眼として，提出された監査資料を調査するとともに，適宜，関係職員から説明を聴取するなど必要な方法をとり監査を実施した。

第２　監査の結果

監査対象とした各部課等の事務事業の予算執行は，おおむね適正なものと認められた。
なお，個別の審査概要と意見は，次に述べるとおりである。

経 済 観 光 部

《 雇 用 商 工 課 》

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
総務費県補助金	8, 250, 000	8, 250, 000	0	8, 250, 000	0. 0	0. 0
商工費貸付金元利収入	120, 000, 000	0	0	0	0. 0	―
雑　　入	2, 000	440, 375	423, 458	16, 917	21172. 9	96. 2
計	128, 252, 000	8, 690, 375	423, 458	8, 266, 917	0. 3	4. 9

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
企　画　費	28, 828, 000	20, 944, 816	7, 883, 184	72. 7
雇用対策費	26, 000	5, 523	20, 477	21. 2
商工業振興費	315, 117, 879	233, 094, 263	82, 023, 616	74. 0
計	343, 971, 879	254, 044, 602	89, 927, 277	73. 9

２．監査の結果（所見）

特になし

《 農 水 産 課 》

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
森林環境譲与税	7,990,000	3,995,000	3,995,000	0	50.0	100.0
農林水産業費分担金	1,500,000	0	0	0	0.0	―
農林水産業費負担金	2,622,000	1,548,645	200,240	1,348,405	7.6	12.9
農林水産使用料	3,150,000	3,154,694	3,150,914	3,780	100.0	99.9
農林水産手数料	39,000	20,360	20,360	0	52.2	100.0
農林水産業費県補助金	449,200,000	349,297,465	20,506,365	328,791,100	4.6	5.9
災害復旧費県補助金	45,000	0	0	0	0.0	―
利子及び配当金	2,000	914	914	0	45.7	100.0
雑入	6,590,000	329,590	328,860	730	5.0	99.8
計	471,138,000	358,346,668	28,202,653	330,144,015	6.0	7.9

歳　　出

科　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
企画費	9,592,000	7,728,000	1,864,000	80.6
農業振興費	274,860,400	179,635,305	95,225,095	65.4
畜産業費	1,702,000	529,180	1,172,820	31.1
農地費	108,816,000	35,240,869	73,575,131	32.4
林業振興費	24,232,000	11,503,013	12,728,987	47.5
水産業総務費	6,000	2,250	3,750	37.5
水産業振興費	364,973,000	355,622,846	9,350,154	97.4
漁港管理費	14,368,000	10,887,031	3,480,969	75.8
漁港建設費	2,140,000	48,950	2,091,050	2.3
農業施設災害復旧費	2,700,000	2,055,900	644,100	76.1
計	803,389,400	603,253,344	200,136,056	75.1

２．監査の結果（所見）

生産拠点漁港市場機能強化事業補助金を活用し，船形漁港の新たに建築される荷捌き施設については，衛生管理の強化やトラックスケールの導入による水揚げの効率化など，安全・安心・高品質な漁獲物を提供する重要な流通拠点として期待されている。機能強化された漁港や市場を活かすためにも，漁業の担い手育成の取り組みもお願いしたい。

「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金について，事業計画の承認がされたにもかかわらず，金融機関からの融資が受けられず，補助金の取り下げがされている。その後，金融機関に対し事業の説明会等を実施しているが，今後も，金融機関と連携し，園芸産地の活性化の促進や高収益型園芸農業への転換など，力強い産地づくりの推進に努められたい。

《食のまちづくり推進課》

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
農林水産使用料	0	139,140	139,140	0	―	100.0
農林水産業費国庫補助金	178,891,000	178,891,000	0	178,891,000	0.0	0.0
物品売払収入	0	400,000	400,000	0	―	100.0
雑入	1,197,000	823,549	581,671	241,878	48.6	70.6
計	180,088,000	180,253,689	1,120,811	179,132,878	0.6	0.6

歳　　出

科　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
企画費	4,796,000	3,864,000	932,000	80.6
農業振興費	420,591,000	407,882,553	12,708,447	97.0
計	425,387,000	411,746,553	13,640,447	96.8

２．監査の結果（所見）

特になし

《観光みなと課》

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
商工使用料	9,166,000	7,958,380	5,306,220	2,652,160	57.9	66.7
商工費県補助金	1,999,000	5,547,000	0	5,547,000	0.0	0.0
商工費委託金	3,713,000	2,785,200	2,785,200	0	75.0	100.0
土木費委託金	1,597,000	0	0	0	0.0	―
利子及び配当金	80,000	60,017	60,017	0	75.0	100.0
沖ノ島環境保全協力金	0	13,061,468	13,061,468	0	―	100.0
観光振興基金繰入金	44,403,000	44,403,000	44,403,000	0	100.0	100.0
前澤友作館山応援基金繰入金	122,510,000	118,033,000	118,033,000	0	96.3	100.0
雑入	15,673,000	11,725,087	11,490,739	234,348	73.3	98.0
計	199,141,000	203,573,152	195,139,644	8,433,508	98.0	95.9

歳　　出

科　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
企画費	18,000,000	18,000,000	0	100.0
観光費	246,418,000	218,135,496	28,282,504	88.5
みなと振興費	139,659,000	6,872,225	132,786,775	4.9
前澤友作館山応援基金費	78,000	0	78,000	―
計	404,155,000	243,007,721	161,147,279	60.1

２．監査の結果（所見）

港湾管理者である千葉県が実施する館山港における港湾整備事業について，事業費の一部を負担している。多目的観光桟橋については，桟橋部拡幅事業が行われている。クルーズ船等に限らずいろいろな船の着岸を誘致し，館山市の経済を活性化させるとともに，災害時などには海路の要衝として，有効活用できるよう整備をお願いしたい。

沖ノ島環境保全協力金について，自然環境の保全の取組への賛同として約1,300万円の協力金をいただいている。協力金の使途として，沖ノ島警備業務や沖ノ島環境保全協力金受領業務，駐車場整備工事などとなり，協力金以上の経費が掛かっている状況である。自然環境の保全への意識の醸成を図り，協力金への理解が得られるよう努められたい。また，沖ノ島から市内観光への誘導による相乗効果が図られることを期待する。

建 設 環 境 部

《 建 設 課 》

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
土木使用料	18,721,000	19,566,045	15,335,300	4,230,745	81.9	78.4
災害復旧費国庫負担金	20,405,000	0	0	0	0.0	―
土木費国庫補助金	89,025,000	0	0	0	0.0	―
雑入	71,000	123,800	83,080	40,720	117.0	67.1
計	128,222,000	19,689,845	15,418,380	4,271,465	12.0	78.3

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
土木総務費	10,011,400	5,666,127	4,345,273	56.6
道路橋梁総務費	1,287,000	1,012,000	275,000	78.6
道路維持費	153,118,600	121,441,585	31,677,015	79.3
道路新設改良費	464,046,172	340,828,128	123,218,044	73.4
橋梁費	37,354,000	34,500,400	2,853,600	92.4
河川総務費	148,080,000	119,336,443	28,743,557	80.6
土木施設災害復旧費	90,801,000	41,525,780	49,275,220	45.7
計	904,698,172	664,310,463	240,387,709	73.4

２．監査の結果（所見）

道路維持補修事業について，市が管理する道路等に係る維持修繕行為のうち小規模な作業については，住民からの要望・情報等に迅速に対応するため，業務委託により応急措置業務を行っている。令和５年１２月末時点で，約９００件の維持補修作業を実施しており，業務委託により作業効率及び品質の向上が図られている。道路等の維持管理は市民生活に直結しており，安全面に関する要望も多い。大きな事故を防ぐためにも，迅速な維持補修は欠かせないものであるため，引き続き，限られた予算の効率的・効果的な執行に努められたい。

また，災害に備えた体制の整備など，非常時への備えもお願いしたい。

《 建 築 施 設 課 》

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
土木使用料	29,747,000	21,882,920	20,578,300	1,304,620	69.2	94.0
教育使用料	11,000	11,040	11,040	0	100.4	100.0
土木費国庫補助金	14,175,000	0	0	0	0.0	―
教育費国庫補助金	775,210,000	249,816,000	249,816,000	0	32.2	100.0
弁償金	0	18,612	18,612	0	―	100.0
雑入	391,000	536,306	145,072	391,234	37.1	27.1
計	819,534,000	272,264,878	270,569,024	1,695,854	33.0	99.4

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
児童福祉総務費	205,000	204,600	400	99.8
公立保育所費	490,000	489,500	500	99.9
公立こども園費	540,000	539,000	1,000	99.8
住宅管理費	110,938,000	97,357,342	13,580,658	87.8
教育総務事務局費	998,000	625,776	372,224	62.7
小学校管理費	192,880,000	168,881,563	23,998,437	87.6
中学校管理費	25,832,000	19,317,222	6,514,778	74.8
中学校建設費	2,874,848,000	2,384,499,000	490,349,000	82.9
公立幼稚園費	3,198,326	1,197,726	2,000,600	37.4
計	3,209,929,326	2,673,111,729	536,817,597	83.3

２．監査の結果（所見）

特になし

《 都 市 計 画 課 》

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
土木使用料	1,551,000	1,548,172	1,548,172	0	99.8	100.0
土木手数料	1,646,000	1,363,190	1,191,730	171,460	72.4	87.4
土木費国庫補助金	28,308,000	0	0	0	0.0	―
財産貸付収入	181,000	321,330	321,330	0	177.5	100.0
一般寄附金	0	7,779	7,779	0	―	100.0
雑入	859,000	642,899	641,669	1,230	74.7	99.8
計	32,545,000	3,883,370	3,710,680	172,690	11.4	95.6

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
都市計画総務費	22,592,000	18,515,194	4,076,806	82.0
街路事業費	219,265,000	148,358,758	70,906,242	67.7
都市下水路費	197,755,000	174,062,669	23,692,331	88.0
公園費	76,798,000	72,944,370	3,853,630	95.0
都市計画施設災害復旧費	2,000,000	0	2,000,000	0.0
計	518,410,000	413,880,991	104,529,009	79.8

２．監査の結果（所見）

都市計画道路船形館山線は，海浜部への観光客の誘導による地域の活性化，通学児童の危険性の解消や災害時の避難路など，様々な機能を有している。用地取得や国の交付金の充当率が低いことなどの課題があり事業の進捗に影響を与えているが，少しでも早く完成することを期待する。

公園管理運営費の城山公園他市内７都市公園の指定管理委託料について，施設の設置者として，指定管理者による管理・運営が協定書・仕様書等に基づき適正に行われているか，点検・調査するとともに指導に努められたい。

館山駅自由通路等運営費について，管理区分による制約がある中で効率的な執行により事業費の削減等が図られている。館山駅は，交通の結節点として多くの観光客が行き来している。館山市の玄関口として，ハトの糞害対策も継続して対応できるようお願いしたい。

（下　　水　　道　　室）

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

一般会計

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
衛生費国庫補助金	450,000	0	0	0	0.0	―
衛生費県補助金	750,000	0	0	0	0.0	―
計	1,200,000	0	0	0	0.0	―

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
環境衛生費	2,056,000	1,427,120	628,880	69.4
下水道費	453,352,000	381,000,000	72,352,000	84.0
計	455,408,000	382,427,120	72,980,880	84.0

下水道事業会計

下水道事業収益

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
下水道使用料	97,887,000	69,612,760	68,529,474	1,083,286	70.0	98.4
一般会計負担金 雨水処理	8,292,000	0	0	0	0.0	―
その他営業収益 手数料	80,000	60,000	60,000	0	75.0	100.0
一般会計負担金	125,564,000	115,000,000	115,000,000	0	91.6	100.0
一般会計補助金	218,810,000	200,000,000	200,000,000	0	91.4	100.0
長期前受金戻入	134,189,000	0	0	0	0.0	―
消費税及び地方消費税 還付金	0	0	6,264,708	△ 6,264,708	―	―
雑収益	304,000	458,199	460,799	△ 2,600	151.6	100.6
特別利益	0	19,300	19,300	0	―	100.0
計	585,126,000	385,150,259	390,334,281	△ 5,184,022	66.7	101.3

下水道事業費用

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
処理場ポンプ施設費	191, 286, 000	145, 861, 385	45, 424, 615	76. 3
普及促進費	808, 000	458, 000	350, 000	56. 7
業務費	7, 532, 000	4, 738, 624	2, 793, 376	62. 9
総係費	53, 702, 000	38, 841, 682	14, 860, 318	72. 3
減価償却費	247, 851, 000	0	247, 851, 000	0. 0
支払利息及び企業債取扱諸費	52, 779, 000	34, 073, 221	18, 705, 779	64. 6
消費税及び地方消費税	2, 212, 000	0	2, 212, 000	0. 0
雑支出	8, 000	0	8, 000	0. 0
予備費	1, 000, 000	0	1, 000, 000	0. 0
計	557, 178, 000	223, 972, 912	333, 205, 088	40. 2

資本的収入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
企業債	297, 400, 000	262, 100, 000	262, 100, 000	0	88. 1	100. 0
一般会計負担金	40, 044, 000	30, 000, 000	30, 000, 000	0	74. 9	100. 0
一般会計補助金	60, 642, 000	36, 000, 000	36, 000, 000	0	59. 4	100. 0
国庫補助金	65, 993, 000	0	0	0	0. 0	―
受益者負担金・分担金	196, 000	198, 800	198, 800	0	101. 4	100. 0
計	464, 275, 000	328, 298, 800	328, 298, 800	0	70. 7	100. 0

資本的支出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
管渠費	41, 037, 000	27, 314, 661	13, 722, 339	66. 6
処理場・ポンプ施設費	114, 137, 000	93, 987, 000	20, 150, 000	82. 3
固定資産購入費	5, 163, 000	4, 860, 350	302, 650	94. 1
企業債償還金	446, 466, 000	273, 120, 306	173, 345, 694	61. 2
予備費	2, 000, 000	0	2, 000, 000	0. 0
計	608, 803, 000	399, 282, 317	209, 520, 683	65. 6

２．監査の結果（所見）

特になし。

《　環　境　課　》

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
衛生使用料	4,000	16,650	16,650	0	416.3	100.0
衛生手数料	101,023,000	64,004,170	65,364,470	△ 1,360,300	64.7	102.1
衛生費県負担金	18,000	0	0	0	0.0	―
衛生費県補助金	23,751,000	0	0	0	0.0	―
財産貸付収入	5,604,000	5,604,620	5,604,620	0	100.0	100.0
利子及び配当金	14,000	279	279	0	2.0	100.0
環境保全基金繰入金	133,680,000	133,680,000	133,680,000	0	100.0	100.0
雑入	12,164,000	4,559,495	4,559,495	0	37.5	100.0
計	276,258,000	207,865,214	209,225,514	△ 1,360,300	75.7	100.7

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
企画費	402,000	332,200	69,800	82.6
予防費	167,000	4,120	162,880	2.5
環境衛生費	82,262,000	73,861,420	8,400,580	89.8
清掃総務費	9,981,000	6,755,103	3,225,897	67.7
じん芥処理費	381,312,000	335,408,302	45,903,698	88.0
し尿処理費	33,680,000	33,151,000	529,000	98.4
上水道費	298,943,000	216,625,000	82,318,000	72.5
計	806,747,000	666,137,145	140,609,855	82.6

２．監査の結果（所見）

特になし

《環境センター》

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
衛生手数料	278,530,000	173,423,490	170,955,110	2,468,380	61.4	98.6
衛生費国庫補助金	477,542,000	0	0	0	0.0	－
財産貸付収入	426,000	563,900	563,900	0	132.4	100.0
弁償金	162,000	0	0	0	0.0	－
雑入	518,000	9,988,141	9,988,141	0	1928.2	100.0
計	757,178,000	183,975,531	181,507,151	2,468,380	24.0	98.7

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
じん芥処理費	2,737,929,000	2,400,798,695	337,130,305	87.7
し尿処理費	158,147,341	114,607,529	43,539,812	72.5
計	2,896,076,341	2,515,406,224	380,670,117	86.9

２．監査の結果（所見）

館山市清掃センター基幹的設備改良（長寿命化）工事について，施設機能の回復と更なる延命化に併せ消費電力の削減を図るため，令和３年度から令和５年度にかけ工事を実施している。焼却を出来ない期間においては，複数の処理施設と委託契約をするなど，工夫を凝らし効率的・効果的に処理がされた。令和 20 年度まで延命化が図られたものの，今後の施設の在り方について，高い意識を持ち検討をお願いしたい。

側溝・排水路の清掃について，町内会等から多数の要望がある。限られた人員・資機材であるが，効率的な運用に努め対応されたい。

会　計　局

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
総務費委託金	119,000	57,355	57,355	0	48.2	100.0
市預金利子	1,000	0	0	0	0.0	―
総務費受託事業収入	76,000	0	0	0	0.0	―
雑入	0	1,100	1,100	0	―	100.0
計	196,000	58,455	58,455	0	29.8	100.0

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
会計管理費	6,744,000	5,226,899	1,517,101	77.5

２．監査の結果（所見）

特になし。

農業委員会事務局

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
農林水産業費県負担金	2,754,000	0	0	0	0.0	―
農林水産業費委託金	120,000	0	0	0	0.0	―
雑入	467,000	625,500	625,500	0	133.9	100.0
計	3,341,000	625,500	625,500	0	18.7	100.0

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
農業委員会費	8,754,000	6,278,897	2,475,103	71.7

２．監査の結果（所見）

特になし。

教育委員会教育部

《 教 育 総 務 課 》

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
教育費負担金	1,191,000	1,139,910	1,139,910	0	95.7	100.0
教育費国庫補助金	5,212,000	0	0	0	0.0	―
教育費県補助金	11,451,000	0	0	0	0.0	―
利子及び配当金	3,000	2,494	2,494	0	83.1	100.0
雑入	3,000	7,426	7,426	0	247.5	100.0
計	17,860,000	1,149,830	1,149,830	0	6.4	100.0

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
教育委員会費	1,813,000	1,301,070	511,930	71.8
事務局費	8,111,000	5,957,375	2,153,625	73.4
教育対策費	226,562,000	178,780,348	47,781,652	78.9
小学校管理費	161,628,000	117,785,391	43,842,609	72.9
小学校教育振興費	13,352,000	9,394,868	3,957,132	70.4
中学校管理費	76,100,000	48,977,568	27,122,432	64.4
中学校教育振興費	5,671,000	3,072,304	2,598,696	54.2
計	493,237,000	365,268,924	127,968,076	74.1

２．監査の結果（所見）

特になし

（学校給食センター）

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
給食事業収入	161,724,000	115,709,080	111,888,652	3,820,428	69.2	96.7
雑入	2,000	28,950	28,950	0	1,447.5	100.0
計	161,726,000	115,738,030	111,917,602	3,820,428	69.2	96.7

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
学校給食費	427,260,000	348,953,429	78,306,571	81.7

２．監査の結果（所見）

学校給食センター施設管理運営について，施設の維持管理・運営はＰＦＩ方式により実施されており，要求水準書に基づき業務が実施されているかモニタリングを行い，業務実施基準の達成状況を確認している。引き続き，安全・安心な給食の提供ができるよう努められたい。

学校給食費について，滞納の解消なども見られるものの，毎年度収入未済額が発生している。債権管理にあたっては，保護者負担の公平性・公正性を確保する観点から適切な債権回収に努められたい。

《 こ ど も 課 》

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
民生費負担金	24,758,000	22,648,220	16,321,480	6,326,740	65.9	72.1
教育費負担金	679,000	35,200	35,200	0	5.2	100.0
民生使用料	89,483,000	71,406,990	69,230,390	2,176,600	77.4	97.0
教育使用料	245,000	194,150	64,200	129,950	26.2	33.1
教育費国庫負担金	960,000	0	0	0	0.0	―
民生費国庫補助金	315,318,000	113,894,261	113,894,261	0	36.1	100.0
民生費県負担金	65,432,000	34,777,074	34,777,074	0	53.1	100.0
教育費県負担金	821,000	0	0	0	0.0	―
民生費県補助金	51,576,000	0	0	0	0.0	―
利子及び配当金	4,000	3,019	3,019	0	75.5	100.0
子ども・子育て支援基金繰入金	59,093,000	59,093,000	59,093,000	0	100.0	100.0
給食事業収入	13,770,000	10,543,950	10,545,026	△ 1,076	76.6	100.0
過年度収入	0	27,210	27,210	0	―	100.0
雑入	9,492,000	8,282,373	8,279,891	2,482	87.2	100.0
計	631,631,000	320,905,447	312,270,751	8,634,696	49.4	97.3

歳　　出

科　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
企画費	9,000,000	8,894,800	105,200	98.8
児童福祉総務費	154,243,300	142,379,517	11,863,783	92.3
私立保育所費	461,643,000	195,277,915	266,365,085	42.3
公立保育所費	251,726,000	157,851,392	93,874,608	62.7
公立こども園費	41,072,840	26,082,052	14,990,788	63.5
公立幼稚園費	84,698,120	44,827,483	39,870,637	52.9
私立幼稚園費	30,463,000	17,800,613	12,662,387	58.4
計	1,032,846,260	593,113,772	439,732,488	57.4

２．監査の結果（所見）

特になし

《 スポーツ課 》

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
教育使用料	2,252,000	1,689,680	1,499,905	189,775	66.6	88.8
財産貸付収入	219,000	196,870	196,870	0	89.9	100.0
利子及び配当金	1,000	370	370	0	37.0	100.0
スポーツ振興基金繰入金	1,094,000	0	0	0	0.0	―
雑入	58,265,000	1,207,618	1,077,618	130,000	1.8	89.2
計	61,831,000	3,094,538	2,774,763	319,775	4.5	89.7

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
保健体育総務費	71,276,000	67,717,576	3,558,424	95.0
体育施設費	44,913,000	38,139,628	6,773,372	84.9
計	116,189,000	105,857,204	10,331,796	91.1

２．監査の結果（所見）

特になし。

《 生 涯 学 習 課 》

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
教育使用料	4,300,000	1,502,150	1,502,150	0	34.9	100.0
教育費県補助金	465,000	465,000	465,000	0	100.0	100.0
教育費委託金	64,000	76,000	76,000	0	118.8	100.0
利子及び配当金	1,000	408	408	0	40.8	100.0
小谷家住宅保存活用支援基金繰入金	89,000	89,000	89,000	0	100.0	100.0
雑入	91,000	64,060	64,060	0	70.4	100.0
計	5,010,000	2,196,618	2,196,618	0	43.8	100.0

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
社会教育総務費	11,660,000	9,169,272	2,490,728	78.6
文化振興費	5,907,000	3,607,800	2,299,200	61.1
計	17,567,000	12,777,072	4,789,928	72.7

２．監査の結果（所見）

放課後子供教室について，子供たちに学習やスポーツ・文化活動等の体験機会を提供し，放課後等の子供たちの安全な居場所作りを目的に，市内全小学校において実施されている。地域の多様な方々の参画を得て，学習や体験・交流活動することで，心豊かでたくましい子供が育まれることを期待する。

館山海軍航空隊赤山地下壕跡については,壕の中のモルタル剥離により入壕が危険な状態と判断して令和５年８月から現在まで休壕中となっている。令和６年度の上半期に設計業務委託を行い６年度末までの安全対策工事を予定している。有用な施設であると思慮するため安全面を確保した上で,少しでも早く入壕が再開できるよう努力をお願いしたい。

（ 博　物　館 ）

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
教育費県補助金	505,000	0	0	0	0.0	―
利子及び配当金	2,000	1,294	1,294	0	64.7	100.0
雑　　入	197,000	80,061	80,061	0	40.6	100.0
計	704,000	81,355	81,355	0	11.6	100.0

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
博　物　館　費	26,604,000	22,816,364	3,787,636	85.8

２．監査の結果（所見）

特になし。

（ 図　書　館 ）

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
財産貸付収入	21,000	28,490	28,490	0	135.7	100.0
雑　　入	45,000	59,850	59,850	0	133.0	100.0
計	66,000	88,340	88,340	0	133.8	100.0

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
図　書　館　費	31,282,000	22,550,675	8,731,325	72.1

２．監査の結果（所見）

特になし。

（ 中央公民館 ）

１．予算の執行状況（令和５年１２月３１日現在）

歳　　入

科　　目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
総務使用料	749,000	729,300	729,300	0	97.4	100.0
教育使用料	4,258,000	3,043,110	3,043,110	0	71.5	100.0
財産貸付収入	625,000	644,870	644,870	0	103.2	100.0
雑入	1,663,000	889,015	889,015	0	53.5	100.0
計	7,295,000	5,306,295	5,306,295	0	72.7	100.0

歳　　出

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
コミュニティセンター費	106,338,222	91,263,433	15,074,789	85.8
公民館費	34,466,000	23,694,127	10,771,873	68.7
社会教育施設等災害復旧費	5,700,000	5,324,000	376,000	93.4
計	146,504,222	120,281,560	26,222,662	82.1

２．監査の結果（所見）

生涯学習・社会教育活動を推進するため，様々な講座の企画・運営が行われている。健康づくりと防災を組み合わせるなど，新しい視点に立った魅力的な講座が企画されている。それぞれの公民館の地域性を活かし，「つどう」「まなぶ」「むすぶ」ための拠点施設として中心的な役割を果たすとともに，地域のニーズや課題解決につながることを期待する。

幼稚園・保育園・こども園監査報告書

第１　監査の概要

１．監査の期間

令和５年１２月１日から令和６年４月２４日まで

２．監査の場所

館山市監査事務局，各幼稚園・保育園・こども園

３．監査の対象

那古幼稚園，北条幼稚園，館山幼稚園，豊房幼稚園，館野幼稚園

※　西岬幼稚園は休園中

純真保育園，中央保育園，館野保育園

船形こども園，房南こども園，九重こども園

４．監査の方法

こども課から関係資料や証拠書類，各園から予備監査票の提出を求めるとともに書面及び現地調査を行い，関係職員の説明を聴取し監査を実施した。

監査の実施に当たっては，財務事務に係る合規性（現金管理）と教育・保育環境の安全性（施設・遊具等の安全管理）を重視した。

なお，監査手法の効率化と園側の負担軽減を図るため，予備監査の対象を幼稚園・保育園・こども園全園（１１園）とし，本監査の対象を幼稚園２園，保育園１園，こども園１園とした。

第２　監査の結果

各園における事務事業の予算執行は，おおむね適正なものと認められた。

なお，審査概要と意見は，次に述べるとおりである。

《 幼稚園 》

１．事務の概要

幼稚園は，学校教育法第２２条の規定に基づき，義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして，幼児を保育し，幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて，その心身の発達を助長することを目的として，その実現のため，同法第２３条の規定により目標達成に努めている。

２．組・園児数

組数は１２組となっており，前年度と比較して，３組の減少となっている。

園児数は１７４人となっており，前年度と比較して，１５人の減少となっている。

【組・園児数】令和５年１１月１日現在

園名	組数	4歳児	5歳児	計
	組	人	人	人
那古幼稚園	2	10	11	21
北条幼稚園	4	51	50	101
館山幼稚園	4	15	27	42
西岬幼稚園	0	0	0	0
豊房幼稚園	1	2	5	7
館野幼稚園	1	0	3	3
合　計	12	78	96	174

３．職員の配置状況

各幼稚園には，園長，教頭，教諭，会計年度任用職員４４人が配置されているが，園長は小学校長が併任しているため，実質的に３９人が配置されている。前年度と比較して，３人の減員となっている。

【職員の配置状況】令和５年１２月１日現在

園　名	園長	教頭	教諭	会計年度任用職員	計
	人	人	人	人	人
那古幼稚園	(1)	1	2	3	6
北条幼稚園	(1)	1	6	7	14
館山幼稚園	(1)	1	5	6	12
西岬幼稚園	0	0	0	0	0
豊房幼稚園	(1)	1	1	3	5
館野幼稚園	(1)	(1)	1	1	2
合　計	0	4	15	20	39

（注）

園長は小学校長が併任している。

豊房幼稚園と館野幼稚園の教頭は兼務である。

西岬幼稚園は休園中である。

４．予算の執行状況

幼稚園費では，需用費（消耗品費，燃料費，光熱水費，食糧費）がこども課予算管理の中で，各園へ配分されている。これらの１０月末現在の支出負担行為済額は，1,247,295 円である。

那古幼稚園及び北条幼稚園においては預かり保育を実施しているため，預かり保育運営事業として，下記予算とは別に 2,235,000 円が配分されている。

【歳出】令和５年１０月末現在

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
幼稚園費				
各園配分	3,133,500	1,247,295	1,886,205	39.8
那古幼稚園	433,500	280,129	153,371	64.6
北条幼稚園	1,103,500	452,341	651,159	41.0
館山幼稚園	769,000	270,334	498,666	35.2
西岬幼稚園（休園）	0	0	0	―
豊房幼稚園	375,000	147,471	227,529	39.3
館野幼稚園	452,500	97,020	355,480	21.4

《 保育園 》

１．事務の概要

保育園は，児童福祉法第３９条の規定に基づき，保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うことを目的とする施設である。

２．園児数

園児数は１９２人となっており，前年度と比較して，１２人の減少となっている。

【園児数】令和５年１１月１日現在

園名	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
	人	人	人	人	人	人	人
純真保育園	0	0	6	13	16	14	49
中央保育園	10	24	18	22	-	-	74
館野保育園	5	9	13	14	15	13	69
合　計	15	33	37	49	31	27	192

３．職員の配置状況

各保育園には，園長，保育士，調理師，看護師等７２人が配置されている。前年度と比較して，同数となっている。

【職員の配置状況】令和５年１２月１日現在

園名	園長	保育士	調理師	会計年度任用職員					計
				保育士	調理師	看護師	接続コーディネーター	保育補助員	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
純真保育園	1	7	2	4	2	1	1	1	19
中央保育園	1	8	0	12	5	1	0	2	29
館野保育園	1	9	1	8	3	1	0	1	24
合　計	3	24	3	24	10	3	1	4	72

（注）

会計年度任用職員には短時間勤務者がいる。

４．予算の執行状況

保育所費では，需用費（消耗品費，賄材料費，光熱水費，使用料及び賃借料）がこども課予算管理の中で，各園へ配分されている。これらの１０月末現在の支出負担行為済額は，12,375,696 円である。

【歳出】令和５年１０月末現在

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
保育所費				
各園配分	28,574,540	12,375,696	16,198,844	43.3
純真保育園	9,497,680	3,470,616	6,027,064	36.5
中央保育園	10,315,180	4,702,689	5,612,491	45.6
館野保育園	8,761,680	4,202,391	4,559,289	48.0

《 こども園 》

１．事務の概要

こども園は，就学前の子どもに関する教育，保育等の総合的な提供の推進に関する法律第２条第７項の規定に基づき，義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとしての満３歳以上の子どもに対する教育並びに保育を必要とする子どもに対する保育を一体的に行い，これらの子どもの健やかな成長が図られるよう適当な環境を与えて，その心身の発達を助長するとともに，保護者に対する子育ての支援を行うことを目的とする施設である。

２．園児数

園児数は２１９人となっており，前年度と比較して，１１人の増加となっている。

【園児数】令和５年１１月１日現在

園名	区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
		人	人	人	人	人	人	人
船形こども園	短時間児	－	－	－	－	2	2	4
	長時間児	8	12	13	16	16	13	78
房南こども園	短時間児	－	－	－	－	1	3	4
	長時間児	4	9	9	12	14	17	65
九重こども園	短時間児	－	－	－	－	0	1	1
	長時間児	5	7	12	13	17	13	67
合　計		17	28	34	41	50	49	219

３．職員の配置状況

各こども園には，園長，保育士，調理師，看護師等６９人が配置されている。前年度と比較して，同数となっている。

【職員の配置状況】令和５年１１月１日現在

園名	園長	保育教諭	会計年度任用職員						計
			保育士	調理師	栄養士	看護師	接続コーディネーター	保育補助員	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
船形こども園	1	7	11	4	0	1	0	1	25
房南こども園	1	6	7	4	0	1	0	2	21
九重こども園	1	8	6	3	1	2	1	1	23
合　計	3	21	24	11	1	4	1	4	69

（注）

会計年度任用職員には短時間勤務者がいる。

４．予算等の執行状況

こども園費では，需用費（消耗品費，賄材料費，光熱水費，使用料及び賃借料）がこども課予算管理の中で，各園へ配分されている。これらの１０月末現在の支出負担行為済額は，12,861,554円である。

【歳出】令和５年１０月末現在

科　　目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
こども園費				
各園配分	25,803,540	12,861,554	12,941,986	49.8
船形こども園	9,001,680	4,611,350	4,390,330	51.2
房南こども園	8,301,680	3,847,769	4,453,911	46.3
九重こども園	8,500,180	4,402,435	4,097,745	51.8

第３　所見

１．教育・文書等の事務処理

（１）園児に関する情報共有

保護者とは送迎時に口頭や連絡ノート等を使用して情報共有を行っている。欠席連絡等のない場合には，確認の連絡を行い，事故等の防止に努めている。また，職員間でも口頭，引継ぎノート，職員会議等により確実に情報共有が図られている。

（２）個人情報の管理

個人情報保護に関する事務処理について，個人情報の持出し，公用ＵＳＢメモリの長期貸出し等の紛失，情報漏えいにつながるリスクは確認されなかった。引き続き，個人情報の取扱いには十分に留意されたい。

（３）職員の勤務状況

職員の勤務状況について，園児数に対する職員数は基準を満たしているが，早番や遅番のローテーションを組むに当たり，職員の勤務条件を考慮すると，職員数に余裕があるとは言えない状況である。また，個別に支援が必要な園児が増加しており，保育士配置基準以上に職員の確保が必要となっている。

２．施設等の管理

施設や設備等の管理については，各園とも定期的に安全点検を実施して状態を把握し，不具合のある箇所について，こども課や建築施設課と連携を取りながら，園児の安全確保に努めている。

遊具の管理については，専門業者による安全点検が２年に１回行われており，状態に応じて補修が加えられている。また，使用が不可能となった場合には使用ができないように措置を講じており，安全確保に努めている。

３．財務等の事務処理

（１）私費会計の状況

幼稚園においては，教材費，用品代，絵本代について徴収している。その管理と取扱いは，保護者が包括的に園長に信託している経費であることから，園長は公費に準じた適正な会計処理を行い，保護者に対して十分な説明や報告を行う必要があり，全ての園で会計報告が行われている。

保育園やこども園においては，絵本代や給食費について徴収している。給食費は，金融機関にて市発行の納入通知書を用いて納入し，絵本代は，業者が来園した際に支払っている。いずれにおいても，徴収日に代金を集め，その日のうちに納入または支払を行うので現金を保有していないが，現金の管理には細心の注意を払い，適正に取り扱われたい。

（２）保管現品（切手・ハガキ）等の管理状況

郵券等（郵便切手，ハガキ等）については，郵券等受払簿への記載や施錠された金庫への保管等，適正に処理されている。

（３）独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づく事務

独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づく共済掛金や給付等の取扱い，管理は適正に行われていた。各園の状況は，幼稚園で１件，保育園で３件，こども園で１件事故があった。

日本スポーツ振興センターのＨＰでは，全国で発生した事故の状況や要因，改善策等の様々な情報を公表している。こども課においては，こうした事故事例や各種データ等を定期的に集約し，全園共通のリスク情報として伝達するとともに，各園においては，リスクの高い事案として，園児への安全指導や施設・設備の安全点検等に活用することで，事故発生のリスク軽減に努められたい。

【各園における給付手続きの状況】１１月１日現在

学校名	支給済み	請求中	請求準備中	合　計	主な事故等の状況
那古幼稚園	0	0	0	0	
北条幼稚園	0	0	0	0	
館山幼稚園	0	0	1	1	転倒し左目脇をぶつける。
西岬幼稚園	0	0	0	0	
豊房幼稚園	0	0	0	0	
館野幼稚園	0	0	0	0	
純真保育園	0	0	0	0	
中央保育園	0	2	1	3	寝ころんだ際や騒いでいた際に腕の脱臼。
館野保育園	0	0	0	0	
船形こども園	0	0	0	0	
房南こども園	0	0	0	0	
九重こども園	0	0	1	1	転倒し右前歯上歯茎内出血・下唇出血

４．給食・安全等に関する事項

（１）アレルギー対策の状況

アレルギー反応の程度，幼稚園，保育園，こども園で対応が異なるところはあるが，保護者との面談により個別対応プラン作成，アレルギー反応を引き起こす食材の除去，弁当持参，別テーブルや職員室での食事，専用食器等，個々の状況に合わせた対策が取られている。

（２）事故防止への取組状況

保育園やこども園では，午睡時にチェック表により確認を行い，必ず保育室に職員が配置されているなど，乳幼児突然死症候群等の防止対策が取られている。

５．特別な支援が必要な園児への対応

児童虐待等の早期発見・防止のため，朝の受け入れ時や着替えの際に異常がないか確認を行うとともに，こども課などと連携し対応をしている。

特別な支援が必要な園児（幼稚園における特別支援教育の対象園児を含む。）が各園にいることから，職員は通常業務を行いながら，個々の特性や個別の発達課題など個別に対応する必要があり，負担は大きいものとなっている。医療機関などとの連携を図るなど，より良い支援ができるよう努めている。

６．経営課題・要望事項

（１）職員配置等に関する事項

今年度の職員数は前年度に比べ，幼稚園では３人減少，保育園及びこども園では増減なしとなっている。職員等の配置について，長時間保育による早番・遅番の職員シフト，特別な支援を必要とする園児が増えていることによる対応など，様々な要因により職員の増員を求める要望が多い。

引き続き，安全安心な運営に向け，配置基準による職員配置だけでなく，様々な実態を考慮し適正な職員配置に努められたい。また，特別な支援を必要とする園児が多くなっていることから，専門的な知識を持った職員の配置も検討されたい。

（２）施設・設備に関する事項について

園の老朽化が進んでおり，各園からは改修の要望が上がっており，危険性や緊急性を考慮し，修繕，撤去等をしている。今後も，児童・園児の安全を第一に考え，対応されたい。

財政援助団体等監査報告書

公の施設の指定管理者監査

《 合同会社アルコ 》

第１　監査の概要

１．監査の対象

合同会社アルコの令和４年４月１日から令和５年３月３１日までの次の公の施設の管理に係る出納その他の事務の執行及び所管課（食のまちづくり推進課）の同公の施設の管理に係る事務の執行について監査を行った。

（１）公 の 施 設：館山市ジビエ加工処理施設

（２）指 定 管 理 者：合同会社アルコ

（３）指 定 管 理 料：館山市ジビエ加工処理施設指定管理者管理運営業務委託料
（1,250,000 円）

（４）所　管　課：経済観光部食のまちづくり推進課

２．監査の期間

令和５年１０月２３日から令和６年４月２４日

３．監査の実施内容

（１）指定管理者（合同会社アルコ）に対する監査

《管理運営業務》

①施設は関係法令等の定めるところにより適切に管理されているか。

②協定等に基づく義務の履行は適切に行われているか。

③企画提案時の提案内容等は履行されているか。

④事業計画書，事業報告書等は適正に提出されているか。

⑤利用料金の設定等は適正に行われているか。

⑥利用促進のための努力は行われているか。

⑦施設の管理運営は適切に行われているか。

《会計管理（内部統制体制）》

①公の施設の管理に係る会計処理は適正に行われているか。

②公の施設の管理に係る出納関係帳簿，記帳は適正に行われているか。また，領収書類の整備，保存は適正に行われているか。

③収納事務は適正に行われているか。

（２）所管課（食のまちづくり推進課）に対する監査

《指定基準・指導体制》

①指定管理者を導入した目的，趣旨はいかされているか

②公の施設の管理を行わせる団体の指定は，関係法令等に根拠をおいているか。

③指定管理者の指定は，適正・公正に行われているか。

④管理に関する協定等の締結は，適正に行われているか。

⑤協定書等には必要事項が適正に記載されているか。

⑥指定管理者に対する指導監督は適切に行われているか。

⑦指定管理者が利用料金を定める場合，利用料金は合理的なものになっているか，その承認手続は適正に行われているか。

《検査体制》

①管理に関する経費の算定，支出の方法，時期，手続等は適正に行われているか。

②業務履行確認は事業報告書等により行われているか。

第２　指定管理の概要

１．指定管理者所在地：館山市大戸３７番地

２．指定の意義

地域の特性を踏まえながら，有害鳥獣対策やジビエについて深い知見を持ち合わせ，また，地域産業の活性化に資する活動を行っていくための，ノウハウやアイデア，経営手腕を有する民間事業者により「食のまちづくり」による地域産業の振興及び有害鳥獣被害の減少を図るため。

３．管理業務の範囲

館山市ジビエ加工処理施設の設置及び管理に関する条例にて，以下の業務を行うこととされている。

（指定管理者が行う業務）

（１）　施設の使用許可等に関する業務

（２）　施設の使用料（利用料）の徴収等に関する業務

（３）　施設の維持管理に関する業務

（４）　施設の運営に関する業務

（５）　前各号に掲げるもののほか，市長が必要と認める業務

４．指定期間

令和３年１２月２４日から令和１８年３月３１日まで

５．指定管理料

１８，０２０，０００円

令和３年度　　３３５，０００円

令和４年度　　１，２５０，０００円

令和５年度　　１，２５０，０００円

令和６年度から令和１７年度（１２年間）　各年　１，２５０，０００円

（令和６年度以降は，年度協定で定めるため上記によらない場合がある。）

６．令和４年度決算額（収支）

収入の部　（円）

項目	計画	実績
指定管理料	１，２５０，０００	１，２５０，０００
食肉の販売	７，２００，０００	１０，９２７，３９６
ペットフードの販売	３，０００，０００	０
骨，毛皮等の利活用	１，２１０，０００	０
施設利用料	４９５，０００	０
引取料	３６０，０００	０
狩猟イベント	３２０，０００	０
講習会・施設他	８０，０００	１１４，９１８
市補助金等雑入	０	６６，０２３
合　　計	１３，９１５，０００	１２，３５８，３３７

支出の部　（円）

項目	計画	実績
人件費	６，６００，０００	８，３７５，３９９
消耗品費	６６０，０００	７０９，９３１
光熱水費	７７０，０００	８９０，１６８
施設管理費	３６３，０００	３０８，７２０
修繕・更新費	１１０，０００	４１，９３７
その他	３，４１０，０００	３，８１０，５１５
間接費	７１５，０００	６３８，７０８
合　　計	１２，６２８，０００	１４，７７５，３７８

収支差額　（計画）１，２８７，０００円　（実績）△２，４１７，０４１円

７．施設の概要

名　　称：館山市ジビエ加工処理施設

所 在 地：館山市西長田１１６３番地の５

延床面積：旧収集管理センター６４２．４８㎡のうち５６．３㎡

建築年月：昭和５９年１２月（旧収集管理センター）

令和３年１２月，ＤＢＯ（Design Build Operate）により合同会社アルコを代表とするアルコグループが整備

第３　監査の結果

１．財政援助団体等監査（公の施設の指定管理者に対する監査）の結果

合同会社アルコ（以下『指定管理者』という。）における，ジビエ加工処理施設の指定管理料についての会計は，ジビエ加工処理施設指定管理者協定書（以下『協定書』という。），ジビエ加工処理施設指定管理者年度協定書，館山市「ジビエ加工処理施設」整備事業要求水準書（以下『要求水準書』という。）に基づき，おおむね適正に執行されているものと認められた。

指摘・要望事項等は，以下のとおりである。

（１）管理運営業務

①利用促進について【要望】

本施設は，有害鳥獣対策も担っており，捕獲者が指定管理者の指導監督のもと捕獲した猪等の解体ができる施設でもある。しかしながら，開設以来，捕獲者による解体，指定管理者への解体代行依頼の実績はない状況にある。

大きな理由として，経験豊富な捕獲者は本施設を利用せずとも解体ができるためとのことであるが，衛生面や館山ジビエの普及，また，捕獲の担い手育成の面からも，捕獲者が利用しやすい工夫をし，利用者増に務めていただきたい。

②協定書の順守について【指摘】

文書管理規程の未作成，業務報告書提出の遅延，計画変更時の手続きが不完全等，協定書が守られていない事案が見受けられた。

今後は，協定内容を順守し適正に維持管理を行うようお願いしたい。

（２）会計管理

①会計処理，領収証等の原始証憑の整備【指摘】

領収証等の整備，保存が不十分であり，適正な会計処理が行われているかが確認し難い箇所が見受けられた。また，一部の仕分けについて，疑問が残るものとなっていた。

今後は，インボイス発行事業者とのことでもあるので，必要に応じ，専門知識を有する者に相談をするなどし，適切な会計処理をお願いしたい。

②収支状況【要望】

年間業務報告の収支報告によると，管理運営業務で約３７万円，事業全体で約２４１万円の支出超過となっている。

人件費の削減，個体の仕入れ強化，卸先の開拓等，経営努力は見られるが，食のまちづくりのためにも，収入増の核となるジビエ販売に特に力を入れ，早い時期に少なくとも収支均衡となるよう努めていただきたい。

加えて，令和１７年度末までの指定管理を受けており，現状の指定管理料で管理せざるを得ないため，収支改善の具体的計画の策定，実施により，適正な施設管理をお願いしたい。

（年間業務報告・収支報告）

収入　（円）

項目	事業全体	管理運営業務	自主事業
指定管理料	１，２５０，０００	１，２５０，０００	０
施設利用料	０	０	０
営業外収益	１８０，９４１	０	１８０，９４１
小売販売売上	２，０９０，４１７	０	２，０９０，４１７
卸販売売上	８，８３６，９７９	０	８，８３６，９７９
合　　計	１２，３５８，３３７	１，２５０，０００	１１，１０８，３３７

支出　（円）

項目	事業全体	管理運営業務	自主事業
仕入(肉買取等)	４５１，２８８	０	４５１，２８８
給与等	７，３１１，３０５	１，３８４，４５９	５，９２６，８４６
法定福利費	６０８，２１４	０	６０８，２１４
旅費交通費	４５５，８８０	０	４５５，８８０
外注費	３８５，９３４	０	３８５，９３４
通信費	１３４，４０１	１３，４４１	１２０，９６０
交際費	３，１８１	０	３，１８１
減価償却費	１，１９２，７４８	０	１，１９２，７４８
賃借料	３０，４４０	０	３０，４４０
地代家賃	２１０，０００	０	２１０，０００
リース料	３１６，８００	３１，６８０	２８５，１２０
保険料	１４３，１８０	０	１４３，１８０
修繕費	４１，９３７	４，１９４	３７，７４３
水道光熱費	８９０，１６８	８９，０１７	８０１，１５１
燃料費	２３１，８４４	２３，１８５	２０８，６５９
消耗品費	７０９，９３１	７０，９９４	６３８，９３７
荷造包装費	６０９，４０４	０	６０９，４０４
広告宣伝費	７５，５０７	０	７５，５０７
諸会議費	８５，０００	０	８５，０００
管理諸費	６６，０００	６，６００	５９，４００
雑費	８０８，１２６	０	８０８，１２６
営業外費用	１４，０９０	０	１４，０９０
合　　計	１４，７７５，３７８	１，６２３，５７０	１３，１５１，８０８

	事業全体	管理運営業務	自主事業
収支差額	△２，４１７，０４１円	△３７３，５７０円	△２，０４３，４７１

２．所管課（食のまちづくり推進課）に対する指摘・要望事項

（１）事務事業の再確認

①管理運営業務，自主事業について【指摘】

要求水準書において，ジビエ販売は管理運営業務としているが，協定書では，自主事業としている。協定書優先の協定により，ジビエ販売は自主事業となる。

本施設は，地域の豊富な食資源を活用して，農水産業をはじめとした地域産業の振興等を主な目的として進めている「食のまちづくり」において，中核となる「食のまちづくり拠点施設」の整備の一環として設置されたものであることから，ジビエ販売を自主事業とすることには疑問がある。

他の事業も含め，管理運営業務，自主事業の区分けを整理し，所管課，指定管理者間で共通認識を持ち「食のまちづくり」に当たっていただきたい。

②検査体制について【要望】

指定管理者から提出されていた収支計画と収支報告の項目に統一性がなく，また，点検保守等実施記録，業務日誌に関して，報告内容が適正な維持管理の判断材料となるものか疑問に感じた。

単に報告資料の提出を求めるにとどまらず，報告内容の精査，追加，場合によっては提出不要とするなどし，指定管理業務が適正に行われているかを，的確にまた効率的に確認していただきたい。

特に，総勘定元帳の確認などにより，収支状況のより詳細な分析もお願いしたい。

③食のまちづくりの推進について【要望】

館山市にとって有益な施設と思慮するので，今後も，有害鳥獣対策として捕獲した猪等を有効活用し，館山ジビエのブランド化，ジビエ提供による「道の駅グリーンファーム館山」の魅力アップ，差別化を図り，第一次産業をはじめとした地域産業の振興につなげるため，指定管理者と協力し，一層の努力をお願いしたい。